

平成28年度 警察本部運営プログラム

<短期アクションプランの目標指標>	<やまがた創生総合戦略の数値目標>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要犯罪検挙率 80% (平成27年: 65.9%)</li> <li>・交通事故死者数 (交通事故後24時間死者数) 35人以下 (平成27年: 57人)</li> </ul>	

1 基本的考え方

平成27年における本県の治安情勢は、刑法犯認知件数が戦後最少を記録した昨年を更に下回るなど、犯罪抑止の面では、治安水準の改善が顕著となっている。しかし、交通事故死者数が高齢者を中心に大幅に増加したほか、増加傾向にある人身安全関連事案や特殊詐欺事件の深刻化、大規模災害の発生、テロの脅威等の課題がある。加えて、本年は、本県において「第36回全国豊かな海づくり大会」が開催されるほか、三重県等において「伊勢志摩サミット及び関係閣僚会合」が開催されるなど、大規模な警備実施が予定されている。

このような情勢下において、県民の期待と信頼に応えるためには、県民の声に真摯に対応し、その理解と協力を得ながら、真に安全・安心につながる対策を講ずる必要がある。

2 施策体系 (施策名称及び目標等一覧)

施策番号	重点施策の名称	主な取組み内容	重点施策の目標 (総合戦略のKPI)	短期APにおける位置づけ ----- 総合戦略における位置づけ
1	犯罪の予防のための機敏できめ細かな対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人身の安全を確保するための機敏できめ細かな対応</li> <li>○特殊詐欺等の被害防止・被害回復のための重層的対策の推進</li> <li>○地域社会との連携・協働による犯罪抑止対策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○犯罪の予防 (H27刑法犯認知件数: 5,014件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ1-施策1-(3)-④ 子育てにやさしいまちづくり</li> <li>テーマ1-施策2-(4)-② 社会全体で子どもを育てる気運の醸成</li> <li>テーマ1-施策3-(2)-② 相談支援体制の充実</li> <li>テーマ2-施策1-(2)-⑤ 児童虐待やDV、高齢者虐待、障がい者虐待など様々な虐待への対策強化</li> <li>テーマ2-施策2-(1)-② 地域支え合いの推進</li> </ul>

				<p>テーマ2-施策5-(1)-① 県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化</p> <p>テーマ2-施策5-(1)-③ 犯罪被害者支援の充実</p>
2	重要・悪質な犯罪の徹底検挙	<p>○重要犯罪等の検挙活動の強化</p> <p>○特殊詐欺事件等の検挙活動の強化</p> <p>○サイバー犯罪に対する総合対策の推進</p> <p>○組織犯罪対策の推進</p> <p>○捜査基盤の更なる強化に向けた取組の推進</p>	<p>○重要犯罪検挙率80%以上 (H27: 65.9%)</p>	<p>テーマ2-施策5-(1)-① 県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化</p>
3	交通事故の防止	<p>○幹線道路対策の推進</p> <p>○高齢運転者対策の推進</p> <p>○飲酒運転の撲滅に向けた取締りの推進と環境の整備</p>	<p>○交通事故死者数（交通事故後24時間死者数）35人以下（H27: 57人）</p> <p>○交通事故死傷者数7,000人以下 (H27: 8,094人)</p>	<p>テーマ2-施策2-(1)-② 地域支え合いの推進</p>
				<p>テーマ2-施策5-(1)-② 交通安全の推進</p>
				<p>テーマ6-施策2-(1)-① 大規模地震や津波対策の推進</p>
				<p>テーマ6-施策2-(2)-② 災害時にも効果を発揮できる道路の整備</p>
				<p>テーマ6-施策3-(1)-② 安心な雪国づくりの推進</p>
4	大規模災害、大規模警備等に備えた諸対策の推進	<p>○大規模災害に備えた諸対策の推進</p> <p>○総合力を発揮した「第36回全国豊かな海づくり大会」等の大規模警備諸対策の推進</p>	<p>○災害に備えた危機管理態勢の不断の検証と県民の防災意識の醸成</p> <p>○大規模警備の完遂</p>	<p>テーマ2-施策4-(1)-① 災害対応体制の強化</p>
				<p>テーマ2-施策4-(1)-④ 災害対応力を高める訓練・学習・体験の充実</p>
5	高齢者を守る活動の推進	<p>○広報啓発活動の推進</p> <p>○高齢者の被害防止の推進</p>	<p>○事件・事故等における高齢者被害の抑止</p>	<p>テーマ2-施策1-(2)-⑤ 児童虐待やDV、高齢者虐待、障がい者虐待など様々な虐待への対策強化</p>
				<p>テーマ2-施策2-(1)-② 地域支え合いの推進</p>
				<p>テーマ2-施策4-(1)-④ 災害対応力を高める訓練・学習・体験の充実</p>

				テーマ2-施策5-(1)-① 県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化
				テーマ2-施策5-(1)-② 交通安全の推進
6	安全安心を支える基盤の整備	○各種治安インフラの整備促進	○交番・駐在所の整備 ○警察車両の整備	テーマ2-施策4-(1)-① 災害対応体制の強化
				テーマ2-施策5-(1)-① 県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化
				テーマ6-施策2-(1)-③ 防災拠点の整備強化

		警察本部
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）
1	犯罪の予防のための機敏できめ細かな対応	○犯罪の予防（H27刑法犯認知件数：5,014件）

短期APにおける位置付け	やまがた創生総合戦略における位置付け
テーマ1－施策1－(3)－④「子育てにやさしいまちづくり」 施策2－(4)－②「社会全体で子どもを育てる気運の醸成」 施策3－(2)－②「相談支援体制の充実」	
テーマ2－施策1－(2)－⑤「児童虐待やDV、高齢者虐待、障がい者虐待など 様々な虐待への対策強化」 施策2－(1)－②「地域支え合いの推進」 施策5－(1)－①「県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化」 施策5－(1)－③「犯罪被害者支援の充実」	

平成27年度までの主な取組み状況	○県民からのSOSに対する機敏できめ細かな対応 ・県民のSOSに対する機敏な対応 ・県民の生命・身体を脅かす事案における安全確保を最優先にしたきめ細かな措置 ・関係機関との連携強化による安否確認と被害情報の迅速な把握 ○特殊詐欺、悪質商法の被害防止・被害回復のための重層的対策の推進 ・被害防止・被害回復のための重層的な対策の推進 ○地域社会との連携・協働による犯罪抑止対策の推進 ・自主防犯活動の活性化に資する支援活動の推進 ・防犯カメラ設置拡充の働きかけ
------------------	--

#### 施策の評価と今後の推進方向等

##### 〔評価・課題等〕

- ・刑法犯認知件数は減少傾向を維持しているものの、人身安全関連事案は増加傾向にあり、相談受理時の確実な面接及び事件化、保護対策等を徹底し、重大事案への発展を阻止する取組を継続する必要がある。
- ・県内における特殊詐欺の認知件数、被害金額は、ともに増加傾向にあり、特に高齢者の被害が7割以上を占める状況から、特殊詐欺撲滅に向けた対策を継続して推進する必要がある。
- ・防犯団体との協働による防犯活動、やまがた110番ネットワークを活用した情報提供、自治体等に対する街頭防犯カメラの設置の働きかけ等、地域社会と連携・協働した安全安心な環境づくりを継続して推進する必要がある。

##### 〔今後の推進方向等〕

- ・人身の安全を確保するための機敏できめ細かな対応を徹底する。
- ・特殊詐欺等の被害防止・被害回復のための重層的対策を推進する。
- ・地域社会との連携・協働による犯罪抑止対策を推進する。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・ 人身の安全を確保するための機敏できめ細かな対応 (①)
- ・ 特殊詐欺等の被害防止・被害回復のための重層的対策の推進 (②)
- ・ 地域社会との連携・協働による犯罪抑止対策の推進 (③)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	県民の生命、身体の安全を最優先にしたストーカー、DV、虐待、行方不明事案等への迅速かつ的確な対応			
	子どもや女性に対する声かけ・つきまとい事案への積極的な対応による重大犯罪の防止			
	学校、児童相談所、医療・保健機関等との情報共有による児童虐待やいじめへの積極的な対応			
	事案の危険性・緊急性を踏まえた、関係機関との連携等による迅速な情報発信			
②	被害実態に応じた具体的な広報等による、騙されないようにするための対策の推進			
	金融機関と協働した窓口における声かけ等、騙されても振り込ませないようにするための対策の徹底			
	振込口座の即時凍結、宅配事業者への配達差止めの要請、私設私書箱事業者への留置き要請等、犯人に現金を渡さないようにするための対策の推進			
	携帯電話の契約者確認の要請、レンタル携帯電話・IP電話、バーチャルオフィス等の犯罪助長サービス提供事業者に対する契約の解除要請等、犯罪インフラ対策の強化			
③	「やまがた110ネットワーク」を活用した積極的な情報発信など、防犯ボランティア団体等による自主防犯活動への支援の推進			
	自治体、事業者等に対する街頭防犯カメラ等設置拡充の働き掛け			

		警察本部
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標 (総合戦略のKPI)
2	重要・悪質な犯罪の徹底検挙	○重要犯罪検挙率80%以上 (H27 : 65.9%)

短期APにおける位置付け	やまがた創生総合戦略における位置付け
テーマ2－施策5－(1)－①「県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化」	

平成27年度までの主な取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○客観証拠を重視した緻密な捜査の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・DNA型鑑定の活用とDNA型データベース拡充の推進</li> <li>・犯罪死の見逃し防止と死因究明等推進計画の重点的施策の推進</li> <li>・取調べの録音・録画の制度化を見据えた取組の推進</li> </ul> </li> <li>○重要犯罪等の徹底検挙 <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要犯罪の検挙活動の強化</li> <li>・侵入窃盗等の検挙活動の強化</li> </ul> </li> <li>○特殊詐欺、悪質商法事件の検挙 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊詐欺犯行グループの壊滅に向けた検挙活動の強化</li> <li>・生活経済事犯の検挙活動の強化</li> </ul> </li> <li>○サイバー犯罪に対する総合対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・不正アクセス事犯に対する取締りの強化</li> <li>・インターネット利用に起因した福祉事犯取締りの強化</li> <li>・関連事業者等との連携による被害防止対策の強化</li> <li>・サイバー犯罪の実態等に関する広報啓発活動の推進</li> </ul> </li> <li>○総合的な暴力団対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・暴力団犯罪の情報収集と取締りの徹底</li> <li>・暴力団排除活動の推進</li> </ul> </li> <li>○危険ドラッグの根絶等、薬物乱用防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種法令を駆使した取締りの徹底</li> <li>・供給の遮断と根絶</li> </ul> </li> </ul>
------------------	---

#### 施策の評価と今後の推進方向等

##### 〔評価・課題等〕

・犯罪検挙は、犯罪抑止の観点からも重要であり、中でも殺人、強盗等の重要凶悪事件は、県民の安全・安心に直接影響を及ぼすものであることから、犯人を確実に検挙することが特に重要である。凶悪事件に発展するおそれのある侵入窃盗犯等の重要窃盗犯の検挙と合わせ、特殊詐欺事件、サイバー犯罪、暴力団犯罪、薬物犯罪等の検挙活動をより強力に推進する必要がある。

##### 〔今後の推進方向等〕

- ・重要犯罪等の検挙活動を強化する。
- ・特殊詐欺事件等の検挙活動を強化する。
- ・サイバー犯罪に対する総合対策を推進する。
- ・組織犯罪対策を推進する。
- ・捜査基盤の更なる強化に向けた取組を推進する。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・重要犯罪等の検挙活動の強化 (①)
- ・特殊詐欺事件等の検挙活動の強化 (②)
- ・サイバー犯罪に対する総合対策の推進 (③)
- ・組織犯罪対策の推進 (④)
- ・捜査基盤の更なる強化に向けた取組の推進 (⑤)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	殺人、強盗等重要犯罪の検挙活動の強化			
	重要窃盗犯の検挙活動の強化			
	重要知能犯等の検挙活動の強化			
	客観証拠を重視した緻密な捜査の推進			
②	特殊詐欺グループ壊滅に向けた実行犯・組織中枢被疑者の検挙、犯行拠点の摘発、犯罪収益の没収等、検挙活動の強化			
	悪質商法、ヤミ金融事犯等、県民生活を脅かす生活経済事犯の検挙活動の強化			
③	インターネットバンキングに係る不正送金事犯等、県民生活に重大な影響を及ぼす不正アクセス事犯取締りの徹底			
	サイバー補導等によるインターネット利用に起因する福祉犯被害の防止と児童ポルノ等、福祉犯対策の強化			
	インターネット関連事業者等との連携による、被害防止対策の強化			
	サイバー犯罪の実態、情報セキュリティに関する知識、フィルタリングの利用促進等に関する広報啓発活動の推進			
④	組織情報収集と検挙による暴力団の弱体化			
	みかじめ料縁切り同盟の加入拡大等、暴力団排除活動の推進			
	覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等薬物事犯取締りの徹底			
	犯罪収益の没収等による資金源の封圧			
⑤	取調べの録音・録画の試行の拡充			
	捜査手法の高度化、若手捜査員の育成等による捜査基盤の強化			

		警察本部
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）
3	交通事故の防止	○交通事故死者数（交通事故後24時間死者数）35人以下（H27：57人） ○交通事故死傷者数7,000人以下（H27：8,094人）

短期APにおける位置付け	やまがた創生総合戦略における位置付け
テーマ2－施策2－(1)－②「地域支え合いの推進」 施策5－(1)－②「交通安全の推進」	
テーマ6－施策2－(1)－①「大規模地震や津波対策の推進」 施策2－(2)－②「災害時にも効果を発揮できる道路の整備」 施策3－(1)－②「安心な雪国づくりの推進」	
平成27年度までの主な取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通事故防止対策の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライバーに対する「横断歩行者等保護規定」遵守の徹底</li> <li>・参加・体験型の交通安全教育の実施</li> <li>・自治体、交通安全団体等と連携した広報啓発活動等の展開</li> </ul> </li> <li>○中長期的な視点に立った交通安全施設の整備               <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路環境、地域住民の要望等を踏まえた信号機等の整備</li> </ul> </li> <li>○飲酒運転等重大事故に直結する交通違反の取締り               <ul style="list-style-type: none"> <li>・重大事故に直結する交通違反取締りの強化</li> <li>・飲酒運転の撲滅に向けた環境づくりの推進</li> </ul> </li> </ul>
施策の評価と今後の推進方向等	
<p><b>〔評価・課題等〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故は県民にとって最も身近な脅威であることから、交通事故発生状況の分析に基づく交通事故抑止対策を一層強化するとともに、重大事故に直結する交通違反等に重点指向した取締りを強化する必要がある。</li> </ul> <p><b>〔今後の推進方向等〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路対策を推進する。</li> <li>・高齢運転者対策を推進する。</li> <li>・飲酒運転の撲滅に向けた取締りの推進と環境の整備に取り組む。</li> </ul>	

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・ 幹線道路対策の推進 (①)
- ・ 高齢運転者対策の推進 (②)
- ・ 飲酒運転の撲滅に向けた取締りの推進と環境の整備 (③)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	交通事故分析に基づく先制的な交通安全対策の推進			
	重点を絞った交通指導取締りと街頭活動の推進			
	交通実態に応じた交通規制の見直しと交通安全施設の充実			
②	青年ドライバー、高齢ドライバー等に対する参加・体験・実践型交通安全教育の推進			
	運転適性相談等の充実と運転免許自主返納制度の周知徹底			
③	飲酒運転の徹底検挙と迅速的確な行政処分による悪質危険運転者の早期排除			
	官民一体となった飲酒運転を許さない社会環境づくりと撲滅気運の醸成			

		警察本部
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）
4	大規模災害、大規模警備等に備えた諸対策の推進	○災害に備えた危機管理態勢の不断の検証と県民の防災意識の醸成 ○大規模警備の完遂

短期APにおける位置付け		やまがた創生総合戦略における位置付け
テーマ2－施策4－(1)－①「災害対応体制の強化」 施策4－(1)－④「災害対応力を高める訓練・学習・体験の充実」		
平成27年度までの主な取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大規模災害に備えた諸対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理態勢の不断の検証</li> <li>・災害に備える県民意識の醸成</li> <li>・精強な部隊の錬成</li> </ul> </li> <li>○テロ対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・官民一体となったテロ未然防止対策の強化</li> <li>・事業者等と連携したサイバーテロ、サイバーインテリジェンス対策の推進</li> </ul> </li> <li>○「第36回全国豊かな海づくり大会」等に向けた準備の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・警衛警備に向けた計画的な準備の推進</li> </ul> </li> </ul>	
施策の評価と今後の推進方向等		
<p>〔評価・課題等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波想定の見直しや火山活動の活発化等により、大規模災害への備えが急務となっていることから、県内の地理的特性に応じた「災害に係る危機管理態勢の再構築」を進めるとともに、防災出前講座、防災教室、各種訓練等の積極的な実施により、地域住民の防災意識を高める活動を推進する必要がある。</li> <li>・鶴岡、酒田の両市を会場に開催される「第36回全国豊かな海づくり大会」に伴う警衛警備に向けた諸対策を推進する必要がある。</li> <li>・「2020年東京オリンピック・パラリンピック大会」の開催を見据え、テロ対策、サイバー攻撃対策を継続して推進する必要がある。</li> </ul> <p>〔今後の推進方向等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模災害に備えた諸対策を推進する。</li> <li>・総合力を発揮した「第36回全国豊かな海づくり大会」等の大規模警備諸対策を推進する。</li> </ul>		

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・大規模災害に備えた諸対策の推進 (①)
- ・総合力を発揮した「第36回全国豊かな海づくり大会」等の大規模警備諸対策の推進 (②)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	地理的特性に応じた計画の見直し等、危機管理態勢の不断の見直し			
	住民参加型訓練への参画、防災出前講座、防災教室の実施による、災害に備える県民意識の醸成			
	大規模災害対処のための精強な部隊の錬成			
②	「伊勢志摩サミット及び関係閣僚会合」、「第36回全国豊かな海づくり大会」の警備に向けた、緊張感を保持した諸対策の推進			
	官民一体となったテロ対策、サイバー攻撃対策の強化			
	機動隊、警護部隊等、部隊対処能力の強化			

		警察本部
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）
5	高齢者を守る活動の推進	○事件・事故等における高齢者被害の抑止

短期APにおける位置付け	やまがた創生総合戦略における位置付け
テーマ2－施策1－(2)－⑤「児童虐待やDV、高齢者虐待、障がい者虐待など 様々な虐待への対策強化」 施策2－(1)－②「地域支え合いの推進」 施策4－(1)－④「災害対応力を高める訓練・学習・体験の充実」 施策5－(1)－①「県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化」 施策5－(1)－②「交通安全の推進」	
<b>平成27年度までの主な取組み状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種啓発活動の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊詐欺被害防止のための広報活動の強化</li> <li>・交通安全意識の向上</li> <li>・災害に備える意識の醸成</li> </ul> </li> <li>○高齢者の被害防止の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・行方不明事案認知時における迅速な発見活動の実施</li> <li>・虐待事案認知時におけるきめ細かな対応・安否確認と被害事実の迅速な把握</li> <li>・金融機関と協働した特殊詐欺被害防止対策の浸透</li> <li>・高齢者に配慮した災害対策の推進</li> </ul> </li> <li>○高齢者を狙う犯罪の検挙の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を狙う特殊詐欺等事件の検挙</li> </ul> </li> </ul>
施策の評価と今後の推進方向等	
<b>〔評価・課題等〕</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊詐欺被害者、交通事故死者に占める高齢者の割合が高くなっているほか、認知症高齢者の行方不明事案への対応、災害発生時における高齢者の安全確保等が課題となっていることから、自治体や高齢者関係団体等と連携し、高齢者を守る各種活動を継続する必要がある。</li> </ul>	
<b>〔今後の推進方向等〕</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報啓発活動を推進する。</li> <li>・高齢者の被害防止を推進する。</li> </ul>	

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・ 広報啓発活動の推進 (①)
- ・ 高齢者の被害防止の推進 (②)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	特殊詐欺被害防止のための分かりやすい広報活動と個別指導の強化			
	交通安全団体と連携した高齢者世帯訪問活動等の展開による、交通安全意識の向上			
	高齢歩行者・自転車利用者に対する街頭指導及び参加・体験・実践型交通安全教育の推進			
	町内会、老人クラブに対する防災出前講座の開催による、災害に備える意識の醸成			
②	認知症又は認知症の疑いがある高齢者の行方不明事案認知時における、自治体等関係機関と連携した迅速な発見活動の実施			
	高齢者虐待事案認知時における安全確保と、平素からの医療・保健機関等との連携強化による安否確認			
	金融機関と協働した高齢者に対する窓口アンケートの実施、預金小切手の活用等、特殊詐欺被害防止対策の徹底			
	災害時要配慮者である高齢者に配慮した災害対策の推進			

		<b>警察本部</b>
<b>施策番号</b>	<b>重点施策の名称</b>	<b>重点施策の目標（総合戦略のKPI）</b>
6	安全・安心を支える基盤の整備	○交番・駐在所の整備 ○警察車両の整備

<b>短期APにおける位置付け</b>	<b>やまがた創生総合戦略における位置付け</b>
テーマ2－施策4－(1)－①「災害対応体制の強化」 施策5－(1)－①「県民の体感治安の向上に向けた取組みの強化」	
テーマ6－施策2－(1)－③「防災拠点の整備強化」	

<b>平成27年度までの主な取組み状況</b>	○治安対策の拠点となる施設の整備促進 ・尾花沢警察署整備事業の推進 ・交番・駐在所整備事業の推進 ・警察施設への太陽光発電設備の導入
-------------------------	---

**施策の評価と今後の推進方向等**

**〔評価・課題等〕**

- ・県民の安全・安心の拠り所となる各種治安インフラを整備する必要がある。

**〔今後の推進方向等〕**

- ・「交番・駐在所整備計画」に基づき、交番・駐在所の整備を推進する。
- ・老朽化したパトカーや捜査用車など警察車両を更新整備する。

**〔平成28年度の主な取組み内容〕**

- ・各種治安インフラの整備促進 (①)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	米沢警察署大門交番建替事業の推進			
	小国警察署沼沢駐在所（仮称）統合・新築事業の推進			
	新庄警察署真室川駐在所統合・改築事業の推進			
	警察車両更新整備事業の推進			